




大腿骨頸部骨折の手術を受けられる _____ 様 20 ____ 年 ____ 月 ____ 日 患者本人／家族または代理人

	入院	術当日		急性期	回復期				リハビリ期					退院日		
	1日目	2日目		3日目	4・5日目	6日目	7日目	9日目	16日目	17日目	23日目	30日目	37日目	44日目	退院日	
	入院・術前日	術前	術後	術後1日目	術後2-3日目	術後4日目	術後5日目	術後7日目 (1週目)	術後14日目 (2週目)	術後15日目	術後21日目 (3週目)	術後28日目 (4週目)	術後35日目 (5週目)	術後42日目 (6週目)	退院日	
投薬注射		術前より点滴を行います	点滴を持続的に行います	朝・夕抗生剤の点滴があります	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 看護計画 #1 入院・手術に対する不安 わからないこと、不安なことがあれば看護師へ伝えてください </div>											退院時お薬をお渡しします(必要時)
指示	血液の流れを良くするお薬を飲んでる場合は、主治医へお知らせください 弾性ストッキングのサイズを測り、装着します 心電図モニターをつけます		酸素マスクをつけています(麻酔が覚めたら外します)	必要時酸素マスクをします 心電図モニターを外します					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 看護計画 #2 術後合併症の予防 異常の早期発見に努めます </div>				弾性ストッキングを脱ぎます			
処置	便がでていない場合は便処置を行います 指示により、フットポンプを装着します	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 看護計画 #3 疼痛コントロール 痛いときは、看護師へ伝えてください </div>		フットポンプを外します									創部の状態で抜糸します	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 看護計画 #6 退院後の生活に対する不安 退院までにわからないことを一緒に解決していきましょう </div>		
検査	体重測定します			採血があります					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 看護計画 #4 転倒・転落の危険性 リハビリで歩く練習をしましょう </div>				採血・レントゲンがあります	採血・レントゲンがあります	採血・レントゲンがあります	
安静度	ベッド上安静です		術後も、ベッド上安静となります	車椅子での移動となります	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 看護計画 #5 セルフケア不足 体拭き、シャワーができないところは手伝います </div>								状態により歩行訓練を開始します			
栄養	食事はできます	術前は飲んだり食べたりできません	食事はありません お腹が動き始めれば飲水できます	朝からご飯が開始になります					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 看護計画 #5 セルフケア不足 体拭き、シャワーができないところは手伝います </div>							
清潔	体を拭きます	シャワー後、術衣に着替えます		体を拭きます	体を拭きます	創部が防水テープになったらシャワー浴ができます										
排泄	ベッド上安静のため、尿の管を入れます				状態をみて尿の管を抜きます											
説明指導	手術の必要物品の説明を行います	手術の説明を受けて同意書にサインをもらいます	術後の説明があります													
観察ケア	検温します	検温します	術後は、こまめに検温します	1日4回検温します	1日4回検温します	1日4回検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	
リハビリ				リハビリが始まります												

※この計画表は一般的なものです。場合によってはこの通り経過しないこともありますのでご了承下さい。